

(第7号様式の2)

事業報告書

(※必要に応じて枠を広げてご記入ください。)

1 事業名	がん教育外部講師育成及び派遣事業、がん教育事業
2 実施期間	令和5年6月 ～ 令和6年2月
3 事業内容	<p>①具体的な実施内容(対象者や実施場所、何をいつ実施したかなど)</p> <ul style="list-style-type: none">・那覇国際高校にてがん教育授業 10月2日(月)4校時 11:50~12:40(1クラス:外部講師1名)10月6日(金)1校時 8:15~9:05(1クラス:外部講師1名)10月12日(木)6校時 14:25~15:15(1クラス:外部講師1名)・首里高校にてがん教育授業 10月23日(月)3校時 10:40~11:40(1クラス:外部講師1名)・金城中学校にてがん教育授業 10月31日(火)3校時 10:35~11:30(2クラス:外部講師2名)・外部講師育成研修会(11月18日、11月26日)・開邦中学校にてがん教育授業 2月1日(木)3校時 11時20分~12時15分(2クラス:外部講師2名)・うりずんフェスタにてがん教育講演 2月11日(日) 10:00~16:00 2回実施

3 事業内容	<p>②事業の周知方法 チラシを作成し配布、SNS にて拡散</p>
4 今回の達成目標とその確認方法	<p>① 今回の達成目標（事業実施年度内に達成したい目標） がん教育授業 10 クラス以上 がん教育講師育成研修会の開催 市民公開講座の実施⇒うりずんフェスタへ変更</p> <p>② 確認方法（達成目標が達成したかどのように確認（測定）したのか） がん教育授業の回数（達成度：〇クラス/10×100%） がん教育外部講師育成研修会の開催の有無 市民公開講座の実施の有無</p>
5 上記 4 の目標の達成度	<p>がん教育授業の回数：90% がん教育外部講師育成研修会の開催：100% 市民公開講座（うりずんフェスタ）の実施：100% (90+100+100) ÷ 3 目標達成度：<u>96.6%</u></p>
6 評価	<p>① 良かった点、工夫したこと 沖縄県医師会主催のうりずんフェスタの集客数は 3000 人規模であり、博物館・美術館で市民公開講座を実施する以上に、多くの人が気軽に参加し認知できることが見込まれること。また、当センターは子育て世代が多く、うりずんフェスタであれば、気軽に子どもの連れてきやすく、スタッフの参加もしやすいことがあり、臨機応変に市民公開講座からうりずんフェスタへの参加へと工夫し対応すること</p> <p>で、子どもから、親子、大人、高齢者世代の方々まで沢山の方にがん教育について周知することができた。</p>

<p>6 評価</p>	<p>② 苦勞したこと、改善点、今後に活かしたいこと</p> <p>団体設立当初からホームページ作成を最優先事項に挙げていたが、40 万円以上かかることから資金が工面できず実現できていなかった。自己負担及び助成金の範囲内にてチラシで周知を行っていたが、学校側よりがん教育外部講師を派遣依頼する際にホームページがないため、申込先がわかりにくい、学校長に説明しづらいとの話があり、活動に支障をきたしている。今回、地域の支援を探し見つけられるポータルサイトを運営しているカケハシオキナワプロジェクトさんから紹介いただいたデザイナーの方が、想定よりも安価である 11 万円でホームページを作成できるとの調整ができたため、ホームページを作成するため、講師謝礼金や優先度の低いカメラの購入費、ZOOM 使用料等を削減し、ホームページ作成費用等に流用した。</p>
<p>7 事業の効果・今後の展開（継続、内容変更、終了など）</p>	<p>① 事業の効果（対象や地域、社会にどう貢献したかなど）</p> <p>がんが身近な病気であることや、がんの予防、早期発見・検診等について関心をもち、正しい知識を身に付け、適切に対処できる実践力を身に着ける。がんを通じて様々な病気についても理解を深め、健康の保持増進に繋がったと思われる。</p> <p>② 今後の展開</p> <p>がん教育の授業を増やす（20 クラス以上）</p> <p>子供だけでなく、親子、シニア世代に向けたがん教育を実施する。</p> <p>今後は実績を作り保健医療部から「がん教育外部講師事業」の予算に組み込んで頂く</p>

